

# *Typographic KIMUSUKO*

タイポグラフィック 木虫籠

石森良隆 × 松澤 桂

伝統建築・金沢町家の特徴である出格子「木虫籠」と、その伝統技術に、文字を主体にした表現であるタイポグラフィを用いてエントランス空間を演出。

木材は金沢市寺津町甥杉にある「よねざわの森」に植樹し、育った杉を使用。米沢電気の頭文字YとDを立体的に表現し、木虫籠の伝統や機能性を超えたモニュメントにまで昇華させることによって、石川の歴史・自然・風土・文化を大切にし、ともに歩いていく米沢電気グループの変わらぬ想いと、未来へ向けて新たな挑戦をし続けていく意思をシンボライズしたデザイン。

